

# 私たちがキリストの奥義を語れるように、祈ってください。

イザヤ51:1

## 2014(26)年 週 報

4月20日

第3聖日

3348号

「復活の主」  
（イースター連続講演第3回）

### 聖 言

あなたがたは、なぜ生きている方を死人の中で捜すのですか。 ルカ24:5

全世界の人々イースターおめでとうございます。  
韓国修学旅行生を乗せたフェリーが転覆して四日経過しますが約三百人の若者が行方不明です。私は三年前、遭難現場近くの島に訪問したことがあり、他人事と思えません。特にあどけなさが残る韓国の高校生を思うとき、両親の苦しみと痛みは言語に絶するものでしょう。「冷たい船体の中にいるわが子と会って抱きしめたい。もし、元気で帰ってきたなら、成績が悪くてもかまわない。どんなことでもしてあげるのに。」何処にも持っていけない苛立ち。神がいるならわが子を返して欲しい。韓国で、日本で、イランで、ウクライナでわが子を失った親御さんの悲しみの叫びが聞こえてきます。二千年前のイエスの弟子達も十字架の上でなれ墓に葬られた主に対して「もう一度お会いしたい。そして、不従順と傲慢をお詫びしてもっと神様に喜んでいただけるような者になりたい。」と後悔していたのではないのでしょうか。何故神はこのような理不尽なことをお赦しになるのか。哲学も宗教も医学も科学も政治も経済もこれに答えることはできないのです。父なる神は最愛の御子イエス・キリストを世にご提供されたのにも関わらず十字架の上で殺した人間に対して報復せず、御子を三日目に墓の中より復活させられました。これにより、人間に罪の赦しと復活の命の道を開いてくださいました。イースターの今朝、墓の中にいるような暗いあなたの心の中に「なぜ生きている方を死人の中で捜すのですか。」という天の使いの声を聞き、復活の主にお会いしようではありませんか。

イエス・キリスト聖成伝道教会・東洋聖書神学院・聖成基督教団

牧師 山本 稔 〒653-0812 兵庫県神戸市長田区長田町1丁目2番6号

電話：FAX (078) 691-1419 郵便口座番号 01170-3-20374

<http://jchec.org/>

minoru\_yamamoto@hotmail.co.jp メール m7-inoru@ezweb.ne.jp